



これが北斎？
これも北斎！

島根県立美術館 ニュース

NEWS

vol. 096

企画展

永田コレクションの全貌公開へ一章へ

北斎

春朗期
宗理期
編

全てが“県外不出”の「宝」！

コレクション

全貌公開へ向けた「一章」開幕！



《婦女風俗図》1792～94(寛政4～6)年頃 [通期展示]

2017年度、島根県津和野町出身の北斎研究者・永田生慈氏(1951～2018)より、北斎とその門人の作品・資料2、398件が島根県へ寄贈されました。この「永田コレクション」は、北斎に関する個人コレクションとして、世界屈指の規模を誇ると共に、北斎研究上、極めて貴重な作品や資料の宝庫であり、当館では、2029年度まで、複数回の展覧会を通じて、その全貌を公開する予定です。本展はその「一章」として、北斎が浮世絵界にデビューした20歳から45歳頃(※)まで、主に用いていた画号から「春朗期」「宗理期」とよばれる、若き日の北斎に焦点を当てます。(※年齢は全て数え年)

亡くなる90歳まで絵師として活動した北斎の人生の中で、習作期と位置づけられて



いるのが春朗期です。師事した勝川派以外の様々な画派の表現も貪欲に吸収して画技の研鑽に努め、錦絵(※1)では勝川派らしい役者絵を中心に、美人画、武者絵、浮絵、宗教画、おもちゃ絵など多種多様な画題を手がけ、黄表紙など版本(※2)の挿絵も精力的に描きました。

寛政6年(1794)頃、35歳の北斎は勝川派を離れ、琳派の流れを汲む依屋宗理を襲名します。これを機に北斎は、豪華な私家版である摺物(※3)、狂歌本の挿絵、肉筆画(※4)など、これまであまり手がけてこなかった分野に挑戦するようになります。画風も一変し、「宗理風」とよばれる優美な女性像に象徴される、温雅で叙情性漂う表現で新境地を拓き、浮世絵師として大いに飛躍しました。

《鍾馗図》1793～94(寛政5～6)年 [通期展示]

※作品は全て葛飾北斎筆、島根県立美術館蔵(永田コレクション)

関連企画

記念講演会

聴講無料

「春朗期の北斎」

講師 根岸美佳氏(浮世絵研究家)

日時 2月23日(木・祝) 14:00～(13:30開場/約90分)

会場 ホール(190席・当日先着順)

受贈報告

聴講無料

講師 大森拓土(当館専門学芸員)

会場 ホール(190席・当日先着順)

1.「永田生慈 北斎コレクション」 ー寄贈の経緯と全貌公開に向けてー

日時 ①2月18日(土)、②3月18日(土)

各回14:00～(13:30開場/約90分)

2.「永田コレクションの「宗理期」作品」

日時 3月25日(土)14:00～(13:30開場/約90分)

前期展来館特典プレゼント

要企画展観覧料

「後期展で当たる! 北斎“福引券”」

前期展にご来館いただいた方へ、後期展で素敵な北斎グッズが当たる“福引券”(空くじなし)をプレゼント!後期展示と共に福引きもお楽しみください!

配布期間:(前期展)2月3日(金)～27日(月)

特典利用:(後期展)3月1日(水)～26日(日)

※当日観覧券・パスポートをご提示ください

開館24周年記念・無料観覧日

3/5
全館無料

当館は3月6日に24回目の開館記念日を迎えます。

日頃のご愛顧に感謝を込めて、前日の3月5日(日)は終日企画展(北斎展)、コレクション展を無料でご観覧いただけます。

2023年

2月3日[金]→3月26日[日]

〔前期〕2月27日まで〔後期〕3月1日から

※前・後期で錦絵と摺物は全点展示替え、版本は展示箇所を変更し、肉筆画は通期展示

〔開館時間〕〔2月〕10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

〔3月〕10:00～日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで)

〔休館日〕火曜日(ただし3月21日は開館)

島根県津和野町出身の北斎研究者・永田生慈氏(1951-2018)より寄贈された、県外不出の「永田コレクション」より、希少な北斎の「春朗期」と「宗理期」(数え20歳から45歳頃)の作品を一挙公開します。

〔観覧料〕

オンラインチケット/一般:企画展・コレクション展セット900円

大学生:企画展・コレクション展セット600円

当日券/一般1,000(800)円、企画展・コレクション展セット1,150(920)円

大学生600(450)円、企画展・コレクション展セット700(530)円

小中高生無料

●オンラインチケットはホームページより、前売券はローソン各店にてお求めになれます(ローソンチケット/Lコード:63613)●()内は20名以上の団体料金●身体障害者手帳(障害者手帳アプリ:ミライID)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は無料

主催:島根県立美術館、TSKさんいん中央テレビ、NHK松江放送局、山陰中央新報社、

SPSしまねグループ

後援:朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、中国新聞社、

新日本海新聞社、島根日日新聞社、BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、

山陰ケーブルビジョン



(左)《亀》1798(寛政10)年 [前期展示 ※後期では同図の別の摺りを展示]/(右)『みやことり』1802(享和2)年 [通期展示(展示箇所変更)]



《曙神(吉野山花見)[津和野藩伝来摺物]》(部分)1797(寛政9)年 [展示3/15～3/26]

北斎の生涯の中でもこの両期は、現存数や資料が比較的少なく、謎多き時期とされていますが、永田氏は当該期の作品博搜に努め、春朗期では約90点、宗理期では約340点もの作品を蒐集。それらの研究を通して、北斎の知られざる様々な側面を明らかにされました。

本展では、そんな蒐集と研究が一体化した「永田コレクション」より、春朗期と宗理期の作品約350点を一挙公開します。特に、極めて稀少な春朗期の肉筆画、宗理期における第一級の摺物群「津和野藩伝来摺物」(初の全144点公開)は必見です。北斎の春朗期・宗理期だけに焦点を当てる初の大規模展となる本展は、永田コレクションが県外不出のコレクションのため、島根県でし

か見ることができません。

世界に轟く画号「葛飾北斎」を名のこととも、代表作『北斎漫画』・『富嶽三十六景』を描くこともまだ先のこと―そんな北斎の知られざる若き日の軌跡をぜひご覧ください。

(専門学芸員 大森拓土)

用語説明: (※1)「錦絵」: 複数の版木を摺り重ねる高度な多色摺木版技法で、江戸時代後期には一般向けに販売される浮世絵版画の代名詞となる。(※2)「版本」: 版画で作られた本のこと。多種多様な版本があり、北斎が手がけた版本挿絵も、黄表紙、狂歌本、読本、絵手本など多岐にわたる。(※3)「摺物」: 主に裕福な趣味人らが私的目적으로作った非売品の浮世絵版画。多くは高級な材料を用い、彫りや摺りにもこだわって制作された。(※4)「肉筆画」: 絵師が絵筆で紙や絹などに描いた絵のこと。版画が複数摺刷されるのに対して一点物で、個々の浮世絵師の造形力をストレートに鑑賞できる。



山本梅逸《墨梅図》文政2(1819)年



Shimane Art Museum Collection コレクション展

展示室 1 近世絵画
日本画

第7期 2月15日[水]－3月27日[月]

春の息吹を感じる作品たち

銀箔を敷きつめた6曲1双の屏風に梅が画面一杯に配されています。墨だけで梅は描かれており、銀地の画面とあいまって、漆黒の闇のなか月光に照らされた梅の大樹にも見えます。使用されている色彩は極めて少ないものの、画面からは梅の芳醇な薫りが漂ってくるかのようです。梅と鶴を愛した林和靖の詩「疎影横斜水清浅、暗香浮动月黄昏（清らかで浅い水面に梅の枝が影をおとしはじめました。月もおぼろな黄昏時になると、梅の芳香がかすかにただよってきます）」を想い出す方もいらっしゃるかもしれません。

このように、日本の絵画は四季や時間の移ろいと密接な関係性を古くより保ってきました。季節の花や鳥に自らの想いを託し、太陽や月の満ち欠けとともに多くの作品は誕生したのです。本展では、春にまつわる様々な作品をご紹介します。まだ少し寒い日々が続いていますが、展示室のなかで春の息吹と一緒に感じてみませんか？

(学芸員 五味俊晶)

観覧料

一般 300円
大学生 200円
高校生以下 無料

○ミュージアムパスポートをご使用いただけます。
○企画展と同日に観覧の場合は半額

展示室 3 工芸

原清の陶芸

2022年10月19日[水]－1月23日[月]

河井寛次郎と民藝の仲間たち

1月25日[水]－4月17日[月]

安来市出身の陶芸家・河井寛次郎は、濱田庄司、柳宗悦らと民藝運動を起こしました。本展では、河井の作品を中心に、民藝に関わりの深い作家の作品をご紹介します。



河井寛次郎《白地草花絵罎壺》1939(昭和14)年

展示室 4 写真

男と女

2022年12月1日[木]－3月20日[月]

ビル・ブラント、ブラッサイ、セシル・ビートンらの写しだした魅力的な男と女。今回は、奈良原一高が50年代に写した新収蔵の肖像写真もあわせてご紹介します。

写真史のなかのDAIDO

3月23日[木]－7月3日[月]



セシル・ビートン《エドワード7世時代の様式のメアリー・テイラー》1935年

展示室 5 企画展

森山大道 光の記憶 第2会場

DAIDO ALBUM

4月12日[水]－6月26日[月]

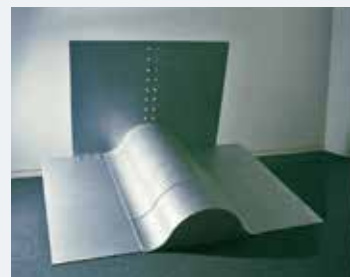
▶企画展についての詳細は次項をご確認ください。

展示室 5 彫刻

生誕100年 清水九兵衛

1月19日[木]－3月27日[月]

日本の風土に適應する彫刻の可能性を探り、「affinity(親和)」をテーマとした作品で知られる清水九兵衛の生誕100年を記念して展示します。



清水九兵衛《CORRESPONDING FORM 4》1995(平成7)年

第9期

「北斎展示室」では、当館が誇る00件の中から、北斎の錦絵・40点をいつでもご覧いただけ

第10期

月]



清水九兵衛《語り合い》1999(平成11)年

彫刻
展示室
5

生誕100年 清水九兵衛

1月19日[木]－3月27日[月]

清水九兵衛の抽象彫刻―― 魅力の現在(いま)

島根県立美術館へのアプローチとなる正面前庭に立つ彫刻作品《語り合い》。先がカーブする円柱が3本互いに向き合うような姿から、この作品名が付けられたのでしょうか。モニュメンタルであると同時に、周囲に違和感なく溶け込みます。本作は清水九兵衛(1922-2006)によるもの。戦後、陶芸と彫刻の分野で活躍し、日本各地に非常に多くの彫刻作品が設置される作家です。昨年は生誕100年を記念して、千葉市美術館・京都国立近代美術館にて大規模な回顧展が開催され、当館からも同展にマケット(作品ひな型)を9点出品しました。

このたびの展示では、所蔵する彫刻作品・図面・マケットのほか、関係者により大切に保管される膨大な資料群より制作道具類を特別に厳選してご紹介し、清水の創造プロセスの一端に迫ります。

《語り合い》は今年度大がかりな修復作業を終えて本来の姿を取り戻し、ご来館の皆様をお待ちしております。また当館のほか、付近の屋外彫刻作品に《朱玉》1982年(玉造温泉)があります。あわせてぜひご覧ください。

(専門学芸員 上野小麻里)

水辺の
展示室
1



アルベール・マルケ《赤いヨット、オーディエルヌ》1928年

第6期

1月2日[月・祝]－2月13日[月]

当館が所蔵する「水を画題とする絵画」の名品を展示します。近世絵画・日本画は7期に分けてご覧頂きます。西洋絵画・洋画は通期展示の予定です。

西洋絵画
展示室
1



青木繁《犬》1910(明治43)年

第2期

2022年10月5日[水]－2月13日[月]

第3期

2月15日[水]－6月19日[月]

今回は人や動物を描いた作品を紹介いたします。メルソン、ゴーガンなどの西洋絵画から、青木繁、坂本繁二郎、藤田嗣治ら日本洋画の巨匠たちまで当館の名品をお楽しみください。

第7期 2月15日[水]－3月27日[月] 第1期 3月29日[水]－4月24日[月]

近世絵画
展示室
1

第6期

1月2日[月・祝]－2月13日[月]

当館が所蔵する江戸時代の近世絵画、近代以降の日本画より、特に当館が誇る優品、島根県出身や来遊画家の作品など、島根ゆかりの美術を紹介します。



堀江友聲《龍虎図(左隻)》江戸時代後期

第7期 2月15日[水]－3月27日[月]

第1期 3月29日[水]－4月24日[月]

北斎
展示室
2

北斎コレクション第8期

1月2日[月・祝]－2月6日[月]



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》(永田コレクション) 天保初期(1830～34)頃 [第9期展示]

北斎コレクショ

2月8日[水]－3月6日[月]

コレクション展示室2「北斎コレクション」約1,600点、摺物・版本・肉筆画、約1,600点です。

北斎コレクショ

3月8日[水]－4月3日[月]

次回予告

森山大道 光の記憶

会 期 4月12日(水)～6月26日(月)
会 場 島根県立美術館企画展示室・展示室5

関連展示／展示室4 3月23日(木)～7月3日(月)

写真家・森山大道(1938)は、今や世界の頂点に立ちました。数々の国際的な賞に輝き、次々と大規模な国際展が開催されています。島根県宅野で過ごした少年期からすでに旺盛な表現力を携えていた森山は、写真の道に進んで以来60年余、漆黒の闇から照射される光に満ちた生命体のような圧倒的な強靱さをもつ写真を発表してきました。島根県立美術館では、日本初の回顧展「光の狩人―森山大道 1965―2003」を開催して以後20年の活動も含め、森山の60年を凝縮した企画展を来春開催します。

展示室5

DAIDO ALBUM

この展覧会では、森山の写真そのものを真正面から捉えた企画展示室の作品群とともに、2階展示室5「DAIDO ALBUM」では様々な活動を顕彰し、人間・森山大道を紹介します。



左／森山大道《街》1953(昭和28)年頃 島根県立美術館蔵 ©Daido Moriyama Photo Foundation
中／1969-70年 祐天寺 プロダクション事務所近くのバー「ドン」にて 左：森山大道、右：中平卓馬
右／2012年 テート・モダン、ロンドン 左：森山大道、右：ウィリアム・クライン



右／森山大道《犬の記憶》1982(昭和57)年 Akio Nagasawa Gallery蔵
中上／森山大道《五所川原》1976(昭和51)年 アートスペース シモダ蔵
中下／森山大道《バントワラー》1967(昭和42)年 東京工芸大学写真センター蔵
左／森山大道《仲治への旅》1984(昭和59)年 個人蔵
全て©Daido Moriyama Photo Foundation

オープニングセレモニー ご招待

参加無料 要事前申込

抽選で30名様を企画展「森山大道 光の記憶」のオープニングセレモニーにご招待いたします。

また当日抽選でテーブルカットにご参加いただけます。

日 時 4月12日(水)9時40分～
(受付9時15分/約20分)

会 場 ロビー

特 典 展覧会図録

申込方法

ハガキまたはFAXに必要事項をお書きの上、下記申込先にお送りください。

①お名前(ふりがな)②住所③電話番号 以上必須事項 ④FAX番号⑤同伴者のお名前(ふりがな) 1名まで可

申込先

〔ハガキ〕〒690-0049 松江市袖師町1-5
島根県立美術館
「森山大道」展
オープニングセレモニーご招待係
〔FAX〕0852-55-4714

申込締切 3月27日(月)当日消印有効

- 申込多数の場合は抽選となります。
- お客様の個人情報は、招待状の発送(郵送)以外には利用いたしません。
- 当選者の発表は招待状の発送(3月31日頃)をもってかえさせていただきます。(電話などでの個別のお問い合わせはできません。)

Event イベント情報

アダチ伝統木版画技術保存財団の摺師の方を講師に迎え、浮世絵の摺りの実演・ワークショップを行います。

●「北斎」展関連

浮世絵の摺り実演 見学無料

「神奈川冲浪裏」復刻版の摺り実演をご覧ください。

日 時 2月11日(土)
①10:30～ ②14:00～
2月12日(日)
③10:30～ ④14:00～
各回約60分
会 場 ロビー



ワークショップ・浮世絵の摺り体験

参加無料 要事前申込

「神奈川冲浪裏」の輪郭線の版木(オリジナルの半分サイズ)を使い、職人と同じ道具で摺る体験ができます。
摺った作品はお持ち帰りいただけます。

日 時 ①2月11日(土) 11:45～ ②2月12日(日) 11:45～
各回約60分
対 象 どなたでも(小学3年生以下保護者同伴)
定 員 各回15名(申込多数の場合は抽選)
会 場 ロビー他



ワークショップ・浮世絵の摺り体験申込方法

島根県立美術館ホームページ お問い合わせフォームよりお申し込みください。参加ご希望の方は下記内容をお問い合わせフォームの各欄にご記載の上、送信ください。

①代表者氏名②メールアドレス③件名欄に「北斎展ワークショップ」ご希望日④ご意見・お問い合わせ欄に「電話番号」・「参加される全員の氏名(ふりがな)・年齢」

申込締切 2月3日(金)18:00まで

ご応募いただいた方へ2月5日(日)までにメールにてご連絡いたします。
※島根県立美術館 shimane.art-museum@sps.sgn.ne.jp からのメールを受信できるように予め設定をお願いいたします。
お客様の個人情報は、当選の連絡以外には利用いたしません。(電話などでの個別のお問い合わせはできません。)



申込はこちらから

益田糸操り人形 公演 鑑賞無料

かがみやまこきょうのにしきえ
「加賀見山旧錦絵(長局の段・奥庭の段)」

県指定無形民俗文化財「益田糸操り人形」を継承する団体による人形浄瑠璃の公演です。演目は、北斎の春朗期と同時期(天明2年)の初演で、「女忠臣蔵」とよばれる仇討ちもの「加賀見山旧錦絵」です。

日 時 2月5日(日)
①10:30～ ②14:30～
(各回30分前開場/約90分)
会 場 ホール(190席・当日先着順)



つくる たのしむ アート スタジオ

毎月第3日曜日の「しまね家庭の日」にあわせ、造形ワークショップを開催します。

「しまね家庭の日」は、家族の絆を強め青少年の健全な育成を目指す運動です。島根県内文化施設で「家族で来館された高校生以下の入館料等が無料」となります。ぜひご来館ください。



「でこぼこ版画」※イメージ



「色水あそび」※イメージ

要事前申込 参加無料

でこぼこ版画

日 時 3月19日(日)
14:00～(約90分)
会 場 アートスタジオ

企画・監修 川路澄人(島根大学教育学部教授)

▶参加方法等、詳細は島根県立美術館ホームページでご確認ください。

要事前申込 参加無料

色水あそび

日 時 4月16日(日)、5月21日(日)、
6月18日(日)
会 場 アートスタジオ



湖畔のレストラン「RACINE」



北斎展「春朗期」期間限定 「早春デザート」

まだまだ寒い季節に温かいフォンダンショコラと冷たいアイスクリームの盛り合わせをご用意しました。季節のフルーツと共に
お楽しみください。

・フォンダンショコラ パニャアイス添え980円 ・ドリンクセット1300円

■ランチメニュー[11:00～15:30(L.O.15:00)]

RACINEプレート 1,800円
(スープ・プレート・パン又はご飯・コーヒー又は紅茶)
季節のレストランカレー 1,200円
島根和牛のビーフシチュー 2,800円
(スープ・サラダ・メイン・パン又はご飯・コーヒー又は紅茶)

■営業時間 10:00～18:00

(美術館開館時間に準じます)
※状況により閉店時刻が
早まる場合があります。

■レストラン電話
0852-25-6562

■ディナー[17:00～]※完全予約制

Gallery

ギャラリー展示のご案内

会 期	展 覧 会 名	内 容	問合せ先
1月26日(木) - 1月30日(月)	第18回 松江市保育所(園)・幼稚園造形展	全室	松江市内の保育所(園)、市立幼稚園(幼保園)、認定子ども園の子どもたちの絵や作品を展示。 松江市立白湯保育所(日野)0852-21-4204
2月 1日(水) - 2月 6日(月)	第50回 島根県高等学校写真展	全室	高文連写真コンクールで特選に選出された県内高校生による写真作品の展示。 島根県立平田高等学校(江田)0853-62-2117
2月 8日(水) - 2月13日(月)	第17回 松江市特別支援幼児教室・特別支援学級・特別支援学校合同うあい作品展	全室	松江市内の特別支援幼児教室・学級・学校に在籍する幼児、児童、生徒の作品を展示。 松江市立本庄小学校(多久和)0852-34-0520
2月15日(水) - 2月20日(月)	令和4年度 島根大学教育学部 美術教育専攻 卒業制作展	1・2室	島根大学教育学部美術教育専攻4回生による卒業制作展。 岡野谷 080-5819-3427
2月22日(水) - 2月27日(月)	香織里流押し絵作品展	1室	香織里流押し絵グループによる作品展。 重田 0854-88-2298
2月22日(水) - 2月27日(月)	島根デザイン専門学校進級卒業制作展 2022	2室	デザイン画等の展示。 島根デザイン専門学校 0854-52-3200
3月 2日(水) - 3月 6日(月)	令和4年度米子工業高等専門学校建築学科卒業設計展・作品展	1室	建築設計図面と模型を展示。 米子工業高等専門学校 建築学科(荒木)0859-24-5180
3月 3日(金) - 3月 5日(日)	「海の庭」出版記念 原画展	3室	絵本の原画(墨の絵、書、本)を展示。 「海の庭」出版記念原画展実行委員会事務局 090-6915-2777
3月 8日(水) - 3月13日(月)	山陰広告賞	1・2室	2022年に制作された広告作品の展示。 山陰広告協会事務局 0852-32-3380
3月 8日(水) - 3月13日(月)	西陣美術織 伊藤若冲展	3室	日本の伝統技術西陣織で江戸天才画家伊藤若冲の作品を再現展覧。 西陣美術織全国巡回実行委員会 072-808-2223
3月15日(水) - 3月20日(月)	島根大学教育学部美術科教育専攻3回生展 たまごのひととせ	1室	島根大学教育学部美術科教育専攻3回生による作品展(絵画、彫刻、デザイン)。 岡田 090-6841-0687
3月15日(水) - 3月20日(月)	第55回 島根光風会展	2室	光風会展 展に出品する洋画研究グループによる作品展。 菅井 0852-36-6965
3月23日(水) - 3月26日(日)	第35回 松江墨人書展	1室	松江墨人会会員による書道作品の展示。 石橋 080-6584-6882
3月30日(水) - 4月 3日(月)	創刊800号記念 開眼書展	全室	書道誌開眼会員の新作展示。半折から小作品を展示。 書道誌開眼(河瀬) 0852-21-0663
4月13日(水) - 4月16日(日)	第140回 島根書道展	全室	書作品(漢字、かな、近代詩文書、大字書、前衛書、篆刻)を展示。 油谷 090-7542-9108
4月19日(水) - 4月24日(月)	第26回 書友墨斎会書展	1・2室	書道作品(漢字、かな、近代詩)。軸装、額装。 目黒 090-5705-6540
4月26日(水) - 5月 1日(月)	切磋琢磨野(たくいちの)模写展	全室	浮世絵を模写した絵の展示。 野田 0852-23-8133

○開室時間は通常10:00～18:00です。ただし、最終日は撤収のため閉室時刻が早まる場合があります。○観覧料は記載のない場合は無料です。有料の場合、ミュージアムパスポートはご使用いただけません。○ギャラリーは一般の方に貸し出ししているスペースです。展示利用をご検討の方は、美術館ギャラリー担当までご連絡ください。

こどもといっしょの鑑賞優先時間

かぞくの時間

毎日午前は「かぞくの時間」

子どもたちにとって美術の楽しさ、芸術の喜びを分かちあえる場所となるよう、毎日午前中「かぞくの時間」を実施します。美術館でゆたかなひとときをお過ごしください。

- こどもといっしょの鑑賞優先時間(10:00～12:00)
- こころカード(アプリ)提示でお子様と来館の方4名様までコレクション展観覧無料




ミュージアムショップ

Museum Shop

永田コレクションの北斎グッズいろいろ

ミュージアムショップでは、永田コレクションの全貌公開〈一章〉北斎「春朗期」・「宗理期」編に併せて「永田生慈 北斎コレクション総目録〈一卷〉」―「春朗期」・「宗理期」編(3,300円税込・初版特別価格)を販売します。

また、永田コレクションのオリジナルグッズをはじめとした北斎グッズを多数取り揃えています。

オンラインショップ
https://www.sam-museumshop.shop/



マスキングテープ385円、チケットホルダー440円いずれも税込



年間パスポートのご案内

当館主催の企画展、コレクション展を何度でもご覧いただけるほか、下記の6つの特典があります。ご利用の際は、各展示室前受付でパスポートを提示してください。プレゼントとしても購入いただけます。

※ギャラリー(貸出施設)は主催者が異なるため別料金となります。

【会員特典】企画展・コレクション展を何度でもご鑑賞いただけます。(購入日より1年間)

①企画展観覧料 半額
(同伴者2名様まで)

②ミュージアムショップでのお買い物が 5%OFF

③「美術館ニュース」や各展覧会のチラシをお届け(年4回)

④提携施設を割引料金でご利用いただけます。

足立美術館、植田正治写真美術館、愛媛県美術館、尾道市立美術館、サントリー美術館、島根県立石見美術館、島根県立古代出雲歴史博物館、とっとり花回廊、広島県立美術館、ひろしま美術館、広島市現代美術館、水木しげる記念館、DIC川村記念美術館、山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館

⑤レストランで ソフトクリーム200円

⑥来館ポイント5つで ワンドリンクサービス

年会費 一般3,000円 大学生1,800円 小中高生900円
購入は美術館総合受付(パスポート窓口)までお越しください。

有効期限内に継続購入された場合、無料観覧券を1枚進呈いたします。

最新の情報は美術館ホームページ、SNSでお知らせします。